



国九整企画第86号
平成26年2月25日

福岡市長 高島 宗一郎 様

国土交通省 九州地方整備局長
岩崎 泰彦



直轄事業の事業計画等(福岡市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局における、平成26年度政府予算案に関する地方負担を求める事業計画等のうち福岡市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成26年度 福岡市における事業計画(H26年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道3号	博多バイパス	L=7.7km	462	770	257	・調査推進: 構造物詳細設計 道路詳細設計 松崎地区用地調査 ・用地買収推進: 下原・香椎駅東・香椎・水谷・松崎地区 A=1,900m ² ・工事推進: 香椎駅東橋(下り線)(L=78m)上部工	・調査推進: 構造物詳細設計 香椎地区(埋蔵文化財調査) ・用地買収推進: 香椎駅東・香椎・松崎地区 A=740m ² ・工事推進: 香椎駅東橋(下り線)(L=78m)上部工 下原～香椎駅地区改良 L=700m 香椎駅東橋(上り線)(L=99m)下部工 香椎高架橋(L=96m)下部工 香椎地区改良 L=300m	供用必要額 7～8億円程度	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約89% 福岡市東区下原～松島交差点 L=5.2km(6/6) 平成29年度供用予定
計				770	257				残事業費:約49億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H26年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の用地進捗率は、平成26年1月末時点である

(注)備考欄の事業進捗率及び残事業費は、平成25年度補正投入時点である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成26年度 福岡市における事業計画(H26年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道202号	春吉橋架替	L=0.2km	45	50	17	・調査推進: 測量調査 地質調査 橋梁詳細設計	・調査推進: <橋梁詳細設計> <用地調査> <水文調査> ・用地補償 <支障物件移設補償>	ー～1億円程度	用地進捗率:0% 事業進捗率:約2% 福岡市博多区中洲 ～同市中央区春吉 L=0.2km(4/4) 着手後概ね10年程度を目指すもの の、完成に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定
計				50	17				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H26年度予定事業内容のうち< >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の用地進捗率は、平成26年1月末時点である

(注)備考欄の事業進捗率は、平成25年度補正投入時点である

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成26年度 福岡市における事業計画(H26年2月)(道路関係[直轄])

交通安全事業(I種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
				事業費	地方負担額				
国道3号	福岡3号交差点改良等	—	—	48	16	・調査設計 ・用地買収 ・<工事> ・調査設計 ・移転補償 ・工事	・調査設計 ・用地買収 ・<工事> —	0.1～1億円程度	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 平成25年度完成
	{ 千早自歩道整備	—	—	3					
	{ 榎田交差点改良	—	—	45					
国道202号	福岡202号交差点改良等	—	—	72	24	・調査設計 ・工事	・調査設計 ・工事		早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	{ 御供所町交差点改良	—	—	72					
合 計			—	120	40				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) 平成26年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成26年度 福岡市における事業計画(H26年2月)(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
				事業費	地方負担額				
国道3号	-	-	-	60	30	防護柵、区画線、視線誘導標、情報提供機器(情報提供板)	防護柵、区画線、視線誘導標	0.1~1億円程度	
国道201号	-	-	-	16	8	防護柵、区画線、視線誘導標	防護柵、区画線、視線誘導標		
国道202号	-	-	-	16	8	防護柵、区画線、視線誘導標	防護柵、区画線、視線誘導標		
合計			-	92	46				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成26年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成26年度 福岡市における事業計画(H26年2月) (道路関係[直轄])

電線共同溝事業

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
			事業費	地方負担金				
国道3号	福岡3号電線共同溝			1,267	634			
	千早・名島地区電線共同溝	L=4.6km	42	339		調査設計、支障物件移設、本体工事	調査設計、支障物件移設、本体工事	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	馬出地区電線共同溝	L=1.6km	19	106		調査設計、支障物件移設、路面復旧工事	路面復旧工事	平成26年度供用予定
	千代(1)地区電線共同溝	L=1.9km	23	189		調査設計、連系設備工事、路面復旧工事	路面復旧工事	平成26年度供用予定
	千代(2)地区電線共同溝	L=3.2km	28	362		調査設計、支障物件移設、本体工事、引込連系管路工事、連系設備工事	調査設計、本体工事	平成29年度供用予定
	東比恵(その2)地区電線共同溝	L=2.4km	20	271		調査設計、支障物件移設、本体工事	調査設計、本体工事、引込連系管路工事、連系設備工事	平成30年度供用予定
国道202号	福岡202号電線共同溝			159	80			
	福重地区電線共同溝	L=1.9km	15	159		調査設計、用地補償、路面復旧工事	-	平成25年度供用予定
合 計				1,426	713			

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成26年度 福岡市における事業計画(H26.2)(港湾関係[直轄])

港湾整備事業

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	平成25年度当初 (百万円)		平成25年度 事業内容	平成26年度予定 事業内容(注)	平成26年度 事業進捗見込(注)	備考
			負担基本額	負担額				
博多港	博多港IC地区国際海上コンテナターミナル整備事業	379	810	270	航路・泊地(-15m)	航路・泊地(-15m)	- ~ 19億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	博多港須崎ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業	252	2,456	1,105	岸壁(-12m)(改良)、航路(-12m)	岸壁(-12m)(改良)、航路(-12m)	12 ~ 15億円程度	H26年度完成予定
計			3,266	1,375				

(注)H26年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性があります。

※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※今後、新規事業箇所を追加する場合があります。